

沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 巻 9 号
2012 年 9 月 4 日

● クラブテーマ ●

職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■

ガバナー公式訪問 合同例会

例会場：ニューウェルサンプピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1009 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長

本日は、RI 第 2620 地区高野ガバナーをお迎えし
ての公式訪問例会です。増田ガバナー補佐、淡路地
区副幹事にご同行頂きました。会員一同、心より歓
迎のご挨拶を申し上げます。後ほど、高野ガバナー
よりスピーチを頂く事になっております。宜しくお
願います。

RI 会長田中作次氏は、「たとえどんなにささいな
ことでも、人を助ける事は平和につながる。どのよ
うに定義するにせよ、平和こそがロータリーの究極
かつ実現可能な目標であり、平和とは私達ささやか
な行いの積み重ねによってなし遂げられるものであ
る。社会の最小単位は家族であり、家族が平和であ
れば、もっと多くの人の平和へと発展してゆく」と
述べています。沼津西ロータリークラブの会員が、
一つの家庭として友情・信頼・協力を持って活動す
れば立派な奉仕が出来る事でしょう。

RI 会長田中作次氏のテーマは、「奉仕を通じて平
和を」です。そして、RI 第 2620 地区高野ガバナー
の方針は、クラブは自ら活性し、お互いのつながり
を実感しながらロータリーを伸展させようです。
沼津西ロータリークラブ会長の私のテーマは、高野
ガバナー方針に基づき、職業奉仕を通じてロータリ
アン同士のつながりです。

奉仕・多様性・親睦・リーダーシップに注力して、
ロータリー精神を実践し、平和の実現に一步でも近
づけるよう活動して行きたいと思えます。

私の目標は、第一に会員の退会防止です。そして
会員増強、さらに会員同士の結束をより固めること

です。

高野ガバナーにおかれましては、この1年間大変
忙しいスケジュールだと思えますが、健康には十分
留意されて、私達ロータリアンをご指導頂きたいと
考えております。

9月のプログラム

1010回12:30 9月13日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 クラブフォーラム② (奉仕プロジェクト委員会)
1011回18:30 9月20日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 地区財団セミナー報告 夜間例会
1012回12:30 9月27日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 会員増強維持委員会委任

クラブ管理運営委員会

★出席報告 (会員総数21名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1009回	21名	21名	-	100.0 %
1007回	21名	19名	0名	90.48 %

●ゲスト

- RI 第 2620 地区 2012～13 年度
ガバナー：高野孫左エ門様 (甲府 RC)
- RI 第 2620 地区 2012～13 年度
地区副幹事：淡路啓二様 (甲府 RC)
- RI 第 2620 地区 2012～13 年度静岡第 3 分区
ガバナー補佐：増田正之様 (吉原 RC)

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	植松 正

●スマイル報告

1. 宮口雅仁：高野ガバナー、増田ガバナー補佐、淡路地区副幹事、本日は、宜しくお願ひ致します。
2. 久松 但：高野ガバナー、淡路副幹事、熱い中ご苦勞さまです。ご指導のほど、宜しくお願ひします。
3. 田村治義：高野ガバナー、増田ガバナー補佐、淡路地区副幹事。本日は、宜しくお願ひします。
4. 本村文一：合同例会、楽しみにしています。北クラブの皆様、お世話になります。
5. 井上武雄：合同例会、楽しみにしてました。よろしくお願ひします。
6. 植松 正：合同例会、楽しみにしています。北クラブの皆様、お世話になります。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ございません。

2. 連絡事項

- ①次週は、理事会がありますので、理事の方はご出席をお願ひ致します。

沼津北 RC 会長挨拶



沼津北ロータリークラブ
若林 庸道 会長

皆様こんにちは。本日は2620地区の高野ガバナーの公式訪問です。本日10時からのガバナーとの会長幹事会で沢山のお話を伺うことが出来ました。後程また貴重なお話をよろしくお願ひ致します。

今世界の状況又日本を取り巻く環境は、難問山積という状況です。特に当クラブでは韓国公州 RC との姉妹提携30周年を間近に控え、さし迫った対応を抱えています。

ところで、ロータリー独自の標語に「超我の奉仕」をいう厳しい言葉があります。私はロータリーに入って初めて聞いたのですが、語気鋭く哲学書に出て来る言葉のようで、現実にはなかなかあり得ない気がしました。思いついたのが敵に塩を送ったという上杉謙信の話で、これこそ超我の奉仕。日本が誇る武士道に通じるものと理解しました。

本日お越しいただいた高野ガバナーの家系は、これに関わりのある塩の販売を大きく取り扱われた400年続く家柄と伺いました。正に二代続くガバナー一族にふさわしい家柄だと思います。本日はよろしくお願ひいたします。

ガバナー挨拶



RI第2620地区
高野 孫左エ門 ガバナー

今年度2620地区のガバナーを勤めます高野孫左エ門です。2年前に襲名を致し、戸籍も変更致しました。

私の職業分類は石油販売ですが、昔は塩の販売をしていたそうです。塩は人間が生きるうえで不可欠な物で、古くは、武田家が上杉家に塩を届ける「吉字屋」の仕事をしていたのが、現在まで受け継がれてきました。

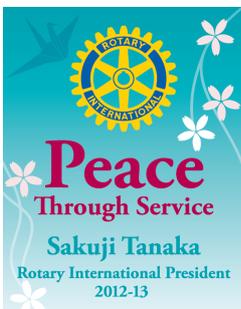
1905年2月23日がロータリーの誕生日で、今年度で107年目となります。ロータリーがなぜ長く続いているのか、また「吉字屋」も、なぜ440年も続いているのか、そこには共通の理念があります。

ロータリーには会費納入、公式雑誌の購読、例会の出席という3大義務があります。また、例会と職業奉仕はロータリーの根幹です。例会を楽しみ他の業種の方々から知恵をもらう、例会への出席は義務ではなく機会なのです。

日本には34人のガバナーがおり、世界には540のガバナーがいます。職業奉仕とは、必要とされていることに職業を通じて答えられるかということです。

ロータリークラブとライオンズクラブとの違いは、ロータリーは個々に奉仕をしている人が集まって更に社会奉仕を行う団体、ライオンズとは奉仕をしようとして集まり社会奉仕をする団体、と言えます。ロータリーには、奉仕、多様性、親睦、高潔性、リーダーシップという5つの価値観があり、ここにもライオンズとの違いがあります。

11月には地区大会もありますが、1年間よろしくお願ひします。



沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 卷 10 号
2012 年 9 月 13 日

● クラブテーマ ●

職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■

クラブフォーラム② 奉仕プロジェクト委員会

例会場：ニューウェルサンプピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1010 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長

本日のクラブフォーラムは、渡辺亀一奉仕プロジェクト委員長の司会のもと、沼津西ロータリークラブで長年毎年行われてきた鯉の放流について、会員皆様のご意見頂きたいと思えます。

会長として、鯉の放流について色々と調べましたが、良い事は書かれておらず、悪い事ばかりでした。専門家の意見は以下のとおりです。

水産総合研究所の主任研究員の意見として、鯉と言うのはとにかくイメージと違ってギャングですので、水生昆虫とか魚の卵、稚魚とか何でもパクパクと泥と一緒に食べてしまって何もいなくなってしまう。川をきれいにするシンボルとして鯉を放すんだと、みんな口をそろえて言うんですけど、実は下水道の整備や河川改修方法の変化で川がきれいになって、自然に魚たちが戻ってきているのに、かえってそこに鯉を放して生態系を破壊している事に気づいていないと言われてます。

なぜ、鯉の放流をしてはいけないのでしょうか？

第一の理由は遺伝子攪乱がおきるということです。第二の理由は放流によって生態系が破壊されるということです。第三の理由は病気を広める可能性があることだそうです。

もともと自然界では、大型動植物から、マイクロバクテリアにいたるまで、さまざまな生物が関わり合って生態系を作っています。しかも、地域によって独自の生態系を作っています。鯉の食性は雑食で、カワニナ・モノアラガイ・マメタニシ・シジミ等の貝類、ユスリカの幼虫、イトミミズ、ゴカイ類、さらに付着藻類、水草、魚の卵、小さな魚など口に入るものはなんでも

食べるほどの悪食です。口には、歯はないが、喉に咽頭歯と言う歯があり、これで硬い貝殻なども砕き割って飲み込むそうです。

餌の採り方は、砂ごと餌を吸い込み口の中で餌と泥を分け餌だけ飲み込み泥は吐き出します。殆どの放流用の鯉は日本原産の鯉ではないそうです。そのような鯉を放流すると、川を浄化する生物は瞬間に捕食され水が汚れへドロの溜まった河川になる可能性が高く、鯉の放流によって河川がきれいになるという話は消え去り、最近では今まで長年とやってきた自治体も考え直しているそうです。

当クラブにおける奉仕プロジェクトの中で、鯉の放流は千本浜清掃より歴史が長いので、会員皆様で話し合う事が重要かと思えます。

9月のプログラム

1011回18:30 ニューウェルサンプピア沼津
9月20日(木) 地区財団セミナー報告 夜間例会

1012回12:30 ニューウェルサンプピア沼津
9月27日(木) 会員増強維持委員会委任

10月のプログラム

1013回12:30 米山記念館 移動例会
10月04日(木) 米山奨学生卓話

1014回12:30 ニューウェルサンプピア沼津 クラブフォーラム③
10月11日(木)

1015回18:30 ニューウェルサンプピア沼津
10月18日(木) クラブ研修セミナー報告 夜間例会

1016回18:00 沼津リバーサイド H 四クラブ合同例会
10月26日(金) 曜日変更 夜間例会 移動例会

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	名古屋良輔

★出席報告 (会員総数 21名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1010回	21名	20名	-	95.24 %
1008回	21名	17名	2名	90.48 %

●ビジター

1. 春日謙一様：沼津北 RC

●欠席者(1名)

重光 純

●他クラブへの出席者

伊縫文哉 (9/10 富士宮 RC)

●スマイル報告

- 久松 但：奉仕プロジェクト、クラブフォーラムでの、活発な意見をお願いします。
- 鈴木良則：9/15 米山梅吉記念館秋季例祭、宜しくお願いします。
- 田村治義：太陽の丘で、評議員会がありますので、早退させていただきます。
- 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。
- 成田みちよ：誕生日のお祝いありがとうございます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①ございません。

2. 連絡事項

- ①本日は、理事会があります、理事の方は宜しくお願いします。
- ②「ロータリーの友」英語版をご希望の方は、事務局に、申込みください。

理事会報告

1. 報告事項

10月26日(金)に沼津4クラブ合同例会を行います。沼津ロータリークラブがホストで18:00点鐘予定です。費用は1人あたり8,000円です。

2. 協議事項

- ①10月のプログラムについて クラブ管理運営委員長 本村文一君、プログラム担当 芹澤貞治君→承認
- ②米山奨学生の謝礼について →承認
奨学生 謝礼 10,000円 交通費 10,000円
付添えロータリー 交通費 10,000円
- ③沼津4クラブ親睦ゴルフ大会に対する資金援助の件 各クラブ共 30,000円 →承認
- ④鯉の放流事業について
会員の意見をアンケートをとる。
- ⑤第1014回例会 クラブフォーラム
担当クラブ管理運営委員会の議題を夜間例会や親睦活動等の運営等とする。

奉仕プロジェクト委員長 渡辺 亀一君

本日の議題は西クラブで継続事業としている鯉の放流です。例会の会長挨拶の中でそのことについて、かなり詳しく話されました、協議会の中で多いに参考になったと思います。ご意見を述べて下さった皆様、それぞれの意見です。

■鈴木博行君 「鯉の放流」により川の生態系が変化したと風評があるが、鯉の放流だけが原因ではないと思う。高度成長期に放流された産業廃液が影響したと思う。近年は川への廃水も浄化され、年1回の「鯉の放流」が行われても「川の生態系」には悪影響はないと思います。

■本村文一君 鯉の放流は長年続けてきた奉仕プロジェクトです。生態系への影響は、長い沼津川に年一度、あの程度の数なら殆ど考えられず、放流を通じ新世代でもある小学生に命の尊さと川の美化を伝えられ、有意義で当クラブを特色づける活動と思われる。

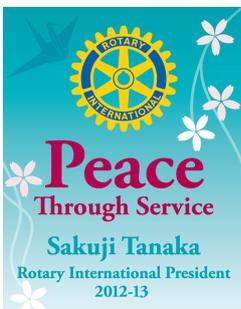
■名古屋良輔君 商工会で例会をした後に原小学校の生徒と共に奉仕活動をする、というスタイルは変えない方が良いでしょう。商工会での例会は、沼津西 RCにとっては米山記念館での例会に匹敵する意味がある。活動内容に付いては理事会で検討してもらおう。

■鈴木泰次君 自然環境の美化を考え、始めた活動だと思えます。最近では自然環境をもとの状態に戻すことに主眼がおかれている活動が多くなっています。環境の変化とともに事業を見直すのも良いかと思えます。

■栗原侑男君 鯉の放流は、17～8年位継続している事業です。一年に一度100匹位で川の生態が変わるでしょうか、我々が放す錦鯉は探しても見当たりません、黒い鯉は大きいのが沢山います。その方が問題かと思えます。私は継続をしてほしいと思えます。子供達も鯉と触れ合い喜んでます。

■芹澤貞治君 環境・生態系への影響は、あると思われるが、今まで行ってきた事による地域への奉仕、又、その事でよい評価はないのかよく検討してみたい。

■久松 但君 鯉の放流は、始めた当初はすばらしい事業だったと思えますが、現在ではその役割を終えたと思えます。鯉の放流に代わる事業を行った方が、良いかと思えます。



沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 卷 11 号
2012 年 9 月 20 日

● クラブテーマ ●
職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■
地区財団セミナー報告

例会場：ニューウェルサンプピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1011 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長

今年7月より沼津西ロータリークラブの会長をさせて頂き、この一年間健康で会長職を務めさせて頂く為、スポーツジムの営業日、毎日通っています。体の若さも20代の頃に戻したいとの気持ちで毎日約11キロ(500カロリー分)歩いたり、走ったりしています。筋力低下も、取り戻す為、筋トレ毎日やりプロテインも買い10キロ減量させた頃に飲みだすつもりです。脂肪減少努力には、かなりの気遣いしてしまっていてヘルシア緑茶も毎日飲み、たまに黒ウーロン茶も。

今まで食事制限ダイエットは何度もやってきましたが、不摂生な暴飲暴食が多く1年後には元の体重に戻り、今までその繰り返しでした。

今回はストレスにもなる食事制限ダイエットはやらず、毎日食べた物は、カロリーで少しでも体から吐き出すつもりで毎日ジムにてトレーニングしています。成人を過ぎてから幾つかのスポーツはやりましたが、余り長続きせずでした。今回毎日いい汗かくのが気持ちよくて長続きしそうですねです。

自分には目標がありまして筋トレとプロテインで腹割り目指しています。今月からジムに行き始め食事制限なしで体重4キロ減りましたし、最近入らなかったパンツも入るようになり、筋力つけてるので体にたるみも出て来なく、いい感じで減

量が行えてる感じがします。

10年前より10キロ近く太ってしまったので綺麗な痩せ方目指して日々努力しています。

毎年、人間ドックやっていますが、体重増量すると、すべての数値が上がってしまいましたので、健康と若返りを少しでも取り戻すため、毎日事務机に座ってる生活を、夜ジムでカロリー消費させています。

今まで、健康重視の生活は殆どと言って来ませんでした、少しでも長く続けて行きたい為、皆さんの前で公表させて頂きました。

この1年間は会長職を無事やり遂げる為、これからも健康に気遣い頑張ってやって行きたいと思っていますので宜しくお願い致します。

9月のプログラム

1012回12:30 9月27日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 会員増強維持委員会委任
------------------------	------------------------------

10月のプログラム

1013回12:30 10月04日(木)	米山記念館 移動例会 米山奨学生卓話
1014回12:30 10月11日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 クラブフォーラム③ クラブ運営管理委員会
1015回18:30 10月18日(木)	ニューウェルサンプピア沼津 クラブ研修セミナー報告 夜間例会
1016回18:00 10月26日(金)	沼津リバーサイド H 四クラブ合同例会 曜日変更 夜間例会 移動例会

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	植松 正

★出席報告 (会員総数 21名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1011回	21名	18名	-	85.71 %
1009回	21名	21名	0名	100.0 %

●欠席者(3名)

伊縫文哉、本村文一、鈴木良則

●他クラブへの出席者

成田みちよ、伊縫文哉(9/13 インターアクト例会)
宮口雅仁、久松 但、鈴木良則、宮島賢次、
鈴木博行(9/15 米山梅吉記念館)

●スマイル報告

- 久松 但：鈴木泰次様、卓話ごくろうさまです。
- 成田みちよ：9/30 インターアクトクラブで、サントムーン柿田川にて、11:00～16:00 まで、盲導犬の募金活動を行います。ご協力をお願いし致します。
- 名古屋良輔：所用につき、早退させていただきます。
- 井上武雄：早退します。すみません。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川ロータリークラブ

10月08日(月) 祝日休会 (体育の日)
10月22日(月)→26日・沼津4RC 合同夜間例会

②新富士ロータリークラブ

10月02日(火) 職場見学 富士工業技術支援センター
10月09日(火) 特別休会
10月16日(火)→14日(日) ウォーキング例会

2. 連絡事項

- ①10月4日の米山梅吉記念館での移動例会と、26日(金)沼津4クラブ合同例会の出欠席をご記入ください。



地区ロータリー財団
セミナー報告

ロータリー財団委員長
鈴木 泰次 君

8月11日静岡グランシップで行われました2620地区ロータリー財団セミナーに久松幹事と私の二人で出席いたしました。

13時30分高野孫左エ門ガバナーの開会点鐘並びに挨拶、引き続き地区ロータリー財団委員長の渡邊守人パストガバナーの挨拶がありました。

第1部として、本年度の活動報告を各小委員会委員長による発表がありました。

第2部として、次年度から始まる『未来の夢計画』について、未来の夢計画準備室長中山正邦パストガバナーより、計画の概要とロータリー財団事務所の設置並び運営等について話しがありました。

続いて曾根真人財団副委員長から新しい補助金システムと次年度に向けての準備についての話がありました。その要点を少々報告いたします。

国際ロータリー財団に対しての寄付行為、方法は今と変わらず、寄付金の運用の仕方も変わらないようです。変わるの、寄付金の配分、管理、使用方法等が大きく変わってくるようです。

地区財団活動資金(DDF)の最大50%までを新地区補助金として地区の裁量にて使えるようになりました。残りのDDF資金をグローバル補助金として使うことが出来るようです。

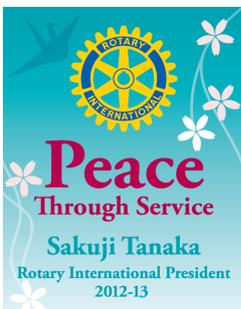
新地区補助金は、今までの補助金としての役割を担う比較的小額の補助金として使うことが出来るようです。これは今までと違い、地区が一括して国際財団より資金提供受け、地区が配分することになります。従って、地区財団が直接資金を管理することになります。

変更になる点がいくつかあるようですが、地区でも今研究、検討を重ねているようです。

-----8月分出席一覧-----

久松(④)+2	井上(④)	伊縫(2)	栗原(④)	宮島(④)	宮口(④)	本村(④)
名古屋(3, 1)	成田(2, 1)	大村(3, 1)	尾島(3)	芹澤貞(④)	芹澤和(3, 1)	重光(2, 2)+1
杉山真(④)	鈴木博(④)+1	鈴木泰(④)+1	鈴木良(2, 2)	田村(④)	植松(④)	渡邊(3, 1)
			例会出席%	84.52 %	地区報告%	95.24 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



奉仕を通じて平和を

2012～2013 年度
第 22 卷 12 号
2012 年 9 月 27 日

● クラブテーマ ●
職業奉仕を通じてロータリアン同士のつながり!!

■■ 本日のプログラム ■■
会員増強維持委員会 (積直前カバナー卓話)

例会場：ニューウェルサンプニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1012 例会 会長挨拶◆◆

宮口雅仁 会長

本日は、沼津西 RC の会員候補者としてご招待させて頂きました皆様に、ロータリークラブとはどのような団体なのかご説明させて頂きます。ひと言でいえば奉仕クラブ組織であり、自分の職業を通じて世界の人々へ奉仕することを目的としています。会員同士の親睦を深め、自己啓発を進めながら、自分の職業を生かして世界や地域に奉仕していくことを目指しています。

次にロータリーではどのような活動をしているのかをお話します。

【クラブ奉仕】 会員相互の親睦を深め、和気藹々とした協力体制を作ります。また、クラブ全体の運営・調和を図る役割もあります。

【職業奉仕】 すべてのロータリアンが各自職場での代表でありロータリーの理想の模範を示し、その理想を分かち合うように勤めることを目的とします。これを端的に表したのが有名な四つのテストです。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【社会奉仕】 地域社会の中でその社会が欲しているものを探しだし、そのニーズに対して適切な奉仕活動を行います。沼津西 RC では、今まで、千本浜清掃と鯉の放流を行ってきました。

【国際奉仕】 ロータリーが世界平和と各国間の理解

のために大きな力となっている分野です。青少年留学生の派遣や受け入れ、世界各地の災害などへの援助など世界的な社会奉仕活動を行っており、世界中からポリオをなくすためのワクチンや医師を提供するポリオプラスは、日本が提唱し世界的に推進されているプログラムです。

次は例会です。ロータリークラブは通常毎週 1 回例会を開催します。沼津西 RC では毎週木曜日の例会です。第 3 木曜日は夜の例会となります。その例会では、クラブとしての活動報告や連絡事項の伝達などがありますが、その後半に「卓話」という会員や有識者による 30 分間の講演があります。

この卓話はロータリークラブの最大の特徴です。この他にも親睦を深めるための家族例会もあります。

以上、大まかにご説明させて頂きましたが、今日、いらっしゃいました会員候補者の方は、経営者として沼津西 RC の先輩方と友人になり、少しでも仕事のつながりになればと思います。人生、人との出会いは経営者として非常に大切なことだと思います。

10月のプログラム

1013回12:30 10月04日(木)	米山記念館 移動例会 米山奨学生卓話
1014回12:30 10月11日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 クラブフォーラム③ クラブ運営管理委員会
1015回18:30 10月18日(木)	ニューウェルサンプニア沼津 クラブ研修セミナー報告 夜間例会
1016回18:00 10月26日(金)	沼津リバーサイド H 四クラブ合同例会 曜日変更 夜間例会 移動例会

会 長	宮口雅仁	幹 事	久松 但
広報委員長	重光 純	編 集 者	植松 正

★出席報告 (会員総数 21名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1012回	21名	18名	-	85.71 %
1010回	21名	20名	1名	100.0 %

●ゲスト

1. 積 惟貞様(沼津 RC) : 第 2620 地区直前ガバナー
2. 河津滋郎様 : 河津建設 沼津支社長
3. 溝口雅之様 : 共栄施設管理
4. 宮口俊博様 : ZERO
5. 小野英昭様 : 小野英昭建築研究所
6. 広瀬 順様 : マーハ動物病院
7. 市川久子様 : 森化工紙 株式会社
8. 海老澤 昇様 : 有限会社 海老鮮

●ヒジター

1. 影山桓義様 : 沼津北 RC
2. 積 邦子様(積 惟貞直前ガバナー令夫人)

●欠席者(3名)

伊縫文哉、大村保二、成田みちよ

●他クラブへの出席者

重光 純、本村文一(9/24 沼津柿田川 RC)

●スマイル報告

1. 積 惟貞様 : 御礼をスマイルでいただきました。
2. 市川久子様 : 御礼をいただきました。
3. 影山桓義様(沼津北 RC) : お世話になります。
4. 重光 純 : 家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
5. 宮島賢次 : 積直前ガバナー、本日は、ありがとうございました。宜しくお願い致します。
6. 久松 但 : 積様、本日は、卓話をお引き受け下さり、ありがとうございます。
7. 名古屋良輔 : 広瀬 順様、ようこそお越し下さいました。ロータリークラブの素晴らしさを、少しでも感じていただければ、幸いです。
8. 宮口雅仁 : 宮口俊博様は、私の弟です。会員、皆様、よろしくお願い致します。
9. 鈴木良則 : 初代森会長のお嬢様、ようこそ、いらっしゃいました。
10. 本村文一 : 小野英昭様、本日は、ようこそ、お越しく下さいました。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西ロータリークラブ

9月28日(金) 富士宮 RC との合同例会
於 : フォレストヒルズ

2. 連絡事項

- ①次週 10月4日は、米山梅吉記念館にて、移動例会です。お間違えなくお越しください。
- ②10月のロータリーレートは1ドル=80円です。



メイキャップの勧め

第 2620 地区直前ガバナー
積 惟貞様

私の所属する沼津 RC は、10 年ほど前までは毎年出席率 100%を誇っていました。前後 1 週間のメイキャップ期間が前後 2 週間になった頃からこの輝かしい記録は崩れました。何も仕事を犠牲にしてまでも例会に出る必要はないという確信犯的メンバーが存在するに至ったのもこの頃だったと思います。私も最初メイキャップするのに気後れがあり、出来るだけ知った顔の多いクラブを訪れることにしていました。

たまたま仕事に訪れた東北のある町のホテルでその日例会が開かれるのをホテルの案内で目にしてちょっと訪問しました。例会の形式が私たちのクラブと殆ど変わりなく、段取りも会員卓話も予想のとおりでしたが、たまたまテーブルに私の業界の大先達がいちゃって、同業ということで大変親しくお話していただきました。普段なかなかお話が出来る立場でない先輩のほうから声をかけていただき恐縮したのと同時にその感激を忘れることが出来ませんでした。

外国でメイキャップをなさった終験がおありの方も多と思います。私は残念ながらあまりそのような経験を持ち合わせていませんが、かなり前に 1 度だけフランスのある町のクラブを訪れたことがあります。自己紹介を簡単に英語でしましたが、言葉が全く通じない上に会員卓話で議論が白熱、時間を大幅に超過しました。困惑する私に会長が退席を促し、皆が拍手で送ってくれたのが、なんとも面映い思い出であった記憶があります。

しかし総じてメイキャップで訪れたクラブで不愉快な思いをしたことは有りません。これはロータリーの効用と言えるでしょう。たまたまメイキャップにうかがったクラブの例会時間が変更になっていることがあります。知らずに訪れたロータリアンに失礼だから例会場と時間の変更は可及的に避けるべきだと先輩に強く言われたことがあります。確かにメンバーにお会いするチャンス求めて例会に出席することもありますから、特に遠方の場合に例会場で空振りをするのがっかりします。私にもそのような経験があります。

例会場には多くの場合、出席を認めるカードやノートが置かれているのが普通ですが、それが無くとも会員が出席したことを後日出席委員に報告すればクラブの理事会はこれを認めるべきでしょう。

手続き要覧第 9 条第 1 節 a) 4) によると「他クラブの例会に出席の目的を持ってそのクラブの例会定刻に定例会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。」メイキャップとみなされることになっています。それを認めるメイキャップカードを用意すべきとはありませんが、それはクラブの良識に任されるべきで、要は他クラブのロータリアンに対するサービス意識の問題であると思います。

各クラブはメイキャップに来られたロータリアンに出来るだけメンバーを紹介することを努力すべきでしょう。親睦はクラブ内から外に広がった時にロータリーの価値がそれだけ増すからです。出来るだけいろいろなクラブをメイキャップしてみましょう。楽しい多くの発見が有ると思います。